



自衛隊音楽まつりにて広報活動 ～自衛官候補生制度をPR～

東京地本は、11月16日(木)から11月18日(土)までの間、日本武道館で実施された平成29年度自衛隊音楽まつりの場を活用し、広報活動を実施した。

自衛隊音楽まつりは毎年人気のあるイベントであり、3日間合わせて4万人を超える方々が来場した。

東京地本は広報活動として広報ブースを運営し、自衛隊の装備品及び災害派遣活動のパネル展示、過去の自衛隊音楽まつりのDVD放映、制服等の試着及びアンケートを実施し、終始大盛況であった。あわせて、広報ブース付近において、マンガ「自衛官への道」を約2万部配布し、自衛官候補生の制度について広くPRした。

また、東京地本のキャラクター「トウチくん」、陸上自衛隊のキャラクター「タクマくん」と「ユウちゃん」も大人気で、日本武道館へ足を運んだ多くの来場者の注目の的となり、記念撮影を待つ多くの人で長蛇の列となった。

最終日となる18日の土曜日には楠見本部長も広報ブースに足を運び、自らトウチくんの着ぐるみを着用し、約1時間にわたり自衛隊・東京地本をPRした。その際、かつての教え子でもある防衛大学校儀仗隊の学生が本部長トウチくんを囲んでの記念撮影が行われ、姿は見えないながらも、「楠見教官!」と懐かしむ声が上がっていた。

東京地本は、今後も様々なイベントを活用し、自衛隊への理解を深めてもらえるよう広報活動を実施していくとしている。



自衛隊音楽まつりにて広報活動

予備自衛官雇用主等訓練見学を実施

東京地本予備自衛官課は、平成29年12月4日(月)、予備自衛官雇用主等(5社7名)に対し、朝霞駐屯地において実施された予備自衛官5日間訓練の見学を東部方面通信群、東部方面指揮所訓練支援隊及び第32普通科連隊の協力を得て実施した。

本見学は、予備自衛官等制度への理解の深化を図り、出頭環境を整えるとともに、より一層の防衛省・自衛隊への理解・協力を期す目的で実施したものである。

当初、地本の任務及び予備自衛官招集訓練の内容について説明し、即応予備自衛官制度について紹介した後、予備自衛官の居室、戦闘射撃訓練シミュレータ(GICSS)及び野外における通信訓練を見学した。

参加者からは、「有事の際の予備自衛官の役割が理解できた。」「実際の訓練内容を見て、その大変さや重要性を理解できた。」「訓練担任部隊・教官の熱心な姿、予備自衛官の真摯な姿に感動した。」等の感想の他、「是非今後も協力させていただきたい。」という声も聞かれた。

予備自衛官課は、今後も、様々な企画を通じ、雇用主等の制度への一層の理解促進に努めていくとしている。



予備自衛官雇用主等訓練見学を実施